

令和4年度 日本大学危機管理学部 個人研究費 研究実績報告書

所属：危機管理学部 危機管理学科  
 資格：教授  
 氏名：宮川 正

<p>研究課題名</p>	<p>危機管理とリーダーシップの研究（その1）</p>
<p>研究目的及び 研究概要</p>	<p>危機の現場においてリーガルマインドとリスクリテラシーを用いて危機管理を実践するためには、リーダーとそのリーダーシップの存在が欠かせない。本研究は、これまでの危機の現場におけるリーダーシップの事例について解明し、危機管理能力を発揮できる人材を育成することを目的とする。このため各種事例の収集と分析や実際のリーダーシップの形態について体系的に整理していく。</p>
<p>研究実績の概要</p> <p>研究の進捗状況・得られた成果・今後の課題・研究実績等</p>	<p>今年度は研究の初回となるため、まず、危機管理対応が必要となった事例について文献等を中心に情報収集を実施した。具体的には、米国同時多発テロ発生時の米国政府内の対応や世論の動向、日本政府や各国政府の対応などについて当時の資料を収集できた。国内の事例としては、東日本大震災の対応について文献や映像などを中心に資料を収集したほか、政府内の対応についても様々な角度から対応要領に関する資料を収集することができた。今後は、さらなる事例に関する資料の収集と分析を進めるとともに、危機対応時におけるリーダーシップの事例について研究を発展させたい。</p>